

九州女子大学  
人間科学部 人間発達学科 人間発達学専攻

平成31年度 一般推薦入学試験  
技能特待生入学試験  
小論文

九州女子大学 人間科学部 人間発達学科 人間発達学専攻  
平成31年度 一般推薦入学試験・技能特待生入学試験  
小論文 試験問題

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

平成29年度に発行された『文部科学白書』では、「道德教育の充実」について以下のように書かれています。

学校教育では、調和のとれた人間の育成を目指して、子供たちの発達の段階に応じた道德教育を展開することとしています。幼稚園では、各領域を通して総合的な指導を行い、道德性の芽生えを培うこととしています。小・中学校では、道德の時間（週当たり1単位時間）を要として、各教科、総合的な学習の時間、特別活動などそれぞれの特質に応じて適切な指導を行い、学校の教育活動全体を通じて道德教育を行うこととしています。高等学校では、人間としての在り方生き方に関する教育を、学校の教育活動全体を通じて行うことにより、その充実を図ることとしています。

他方、小・中学校に道德の時間が設置されてから約70年がたちますが、これまで学習指導要領の趣旨を踏まえ、学校の創意工夫を生かした素晴らしい実践が行われている一方で、道德教育が本来の役割を果たしきれていないのではないかという指摘もなされてきました。

また、今後、人工知能をはじめとする技術革新が進むなど、将来を予測することがますます困難な時代になると予想されます。このような時代を前に、私たち人間に求められるのは、感性を豊かに働かせながら、自分なりに試行錯誤したり、多様な他者と協働したりして、新しい価値を生み出していくことであり、こうした中で、より良く生きるための基盤となる資質・能力を養う道德教育の役割はますます重要となっています。

出典：「道德教育の充実」『文部科学白書〈平成29年度〉』

また、平成29年度に告示された保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、幼稚園教育要領においては、幼児教育を行う施設として共有すべき事項「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が示され、「道德性・規範意識の芽生え」について、以下のように書かれています。

友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

出典：『保育所保育指針』〈平成29年告示〉

『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』〈平成29年告示〉

『幼稚園教育要領』〈平成29年告示〉

問 将来、保育士や教員を目指す立場から、あなた自身の経験をふまえ、これからの保育・教育に求められる道德教育の在り方や役割について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。